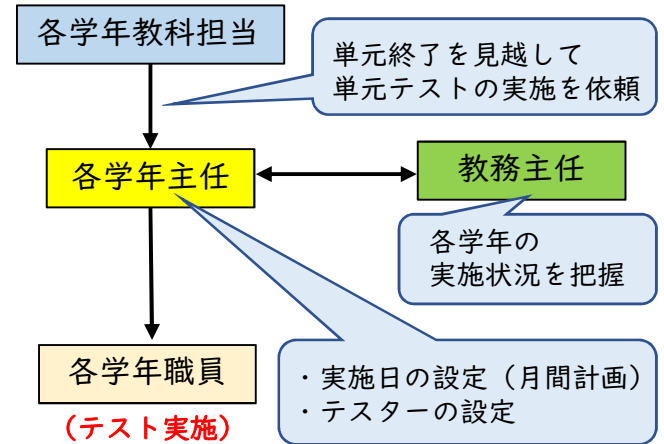


# R5からの週単元テストに向けて各教科での確認をお願いします

## 1. 週単元テスト実施のイメージ

	月	火	水	木	金
1	○毎週火・金曜日の5校時終了後に実施 ・各学年ごとに内容とテストを設定する ・25分間テスト→2回実施で授業に1カウント ・年間全体で約60~65回を計画 →各教科で10回(10単元)前後を予定				
2					
3					
4					
5					
6	1年総合	単元テスト	2年総合	3年総合	単元テスト



## 2. 各教科の単元テスト作成について

(1) 各教科・各学年担当で検討してかまいません。

- ①従来の様に各教師が作成 ※
- ②タブレットを使ったオンライン受験
- ③業者テストの活用(保護者徴収金) など

※義務教育課 学力向上推進室発行の  
「授業改善を目指したテスト作成ガイドブック」  
(英・数・国)も参考にしてください

(2) 上記の①~③においても、授業を通して育成した資質・能力が見取れるようなテストを作成・採用できるように内容検討をお願いします。

(3) 週単元テストの年間実施枠は全体で約60~65回を予定しております。  
原則的に各教科の単元数に絞っての実施を計画してください。

→ 特定教科の豆テスト、再テストを頻繁に設定することは難しい

(4) テストの採点方法についても一任しますが「百問繚乱」等を使用することで、点数データを管理することができます。活用の検討をお願いします。

→ 単元ごとの点数や席次を生徒・保護者に提供することについて検討中

### ☆席次(学年の順位)を求める生徒・保護者への対応案

- ①各教科の単元テストの順位の一覧票等を作成し、三者面談等で提供。
- ②各教科の単元テストの平均点を5教科で合計し、学年順位を算出、参考席次として提供。
- ③実力テストを設定 → 作問等の負担があるため△

## 3. 単元テストの結果活用について

(1) テストの結果を受けて、再テストの実施なども積極的に進めてください。

→ 「資質・能力の育成」という観点より、再テスト後に評価を上方修正することは問題なし。

(2) テストの結果を受けて、補習指導などにも積極的につなげてください。

→ 金曜日の放課後に学習支援員等を活用した学習の場を計画しています。

新聞報道にもある通り、県内でも定期テストを廃止する学校が増えているようです。与中としては、単元テストの公平性を担保しつつ、資質・能力の育成や学習改善につながる有効性について生徒・保護者にしっかりと説明しながら「週単元テスト」の移行に向けて進めていきたいと考えています。各教科会で話し合った疑問や要望などがあれば、教頭まで相談をお願いします。